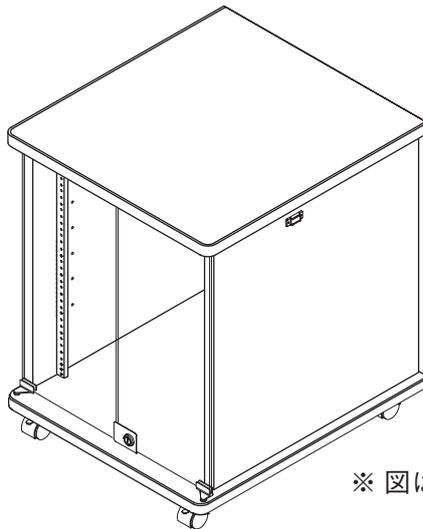


木製ラック

WR-012EB
WR-012TB

このたびは、TOA 木製ラックをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの組立説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。



※ 図は WR-012EB です。

目次

安全上のご注意	2	構成部品	4
概要	3	組み立てかた	5
使用上のご注意	3	仕様	7
		別売品	7

安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

各部のねじは確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強制

組み合わせは指定のものを使用する

棚板は指定のものを使用してください。
指定以外の組み合わせで使用すると、落下して、けがの原因となります。



禁止

収納する機器は規定の積載荷重以下にする

各ラックマウント機器は 25 kg 以下、総積載荷重は 80 kg 以下にしてください。
この重量を超えると、ラックが破損し、けがの原因となります。



禁止

組み立ては2人以上で行う

1人で行うと、部品が倒れたり、落下したりして、けがの原因となります。



強制

ガラス扉とラックの隙間に手を入れない

指をはさみ、骨折などのけがの原因となります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

転倒・移動防止の処置をする

安定したところに据え付けてください。また、転倒・移動防止の処置をしてください。

守らないと、倒れたり、動いたりして、けがの原因となることがあります。



強制

裏板の通風用ネットをふさがない

通風用ネットをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止

開梱や持ち運びは2人以上で行う

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となることがあります。



強制

金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

指定のねじで機器を取り付ける (WR-012EB のみ)

機器取付穴にはねじが切られていません。当社のラック機器に付属のタッピンねじを使用して取り付けてください。
守らないと、機器が落下して、けがの原因となることがあります。



強制

ガラス扉に大きな衝撃を与えない

ガラス扉に物をぶつけるなど、大きな衝撃を与えると、割れて、けがの原因となることがあります。



禁止

ガラス扉を開けた状態を保つときは側面に留める

扉を開けた状態を保ちたいときは、鍵を抜き、扉を 270° 開き切って、側面のマグネットで一時的に留めてください。
鍵を付けたままでは側面のマグネットに留められません。
扉を留めず開けたままにすると、扉が動き、けがの原因となることがあります。



強制

移動は転倒しないように支えながら行う

移動時にはキャスターのストッパーを解除してください。
収納する機器を支えながら慎重に移動してください。
特に、スムーズに移動できない床面の場合は、しっかりと支えてください。
守らないと、倒れてけがの原因となることがあります。



強制

移動時にはガラス扉を取り外す

平坦ではない路面上を移動させるときは、ガラス扉を取り外してください。
ガラス扉を取り付けた状態で移動させると、振動でガラス扉が落下したり、破損したりして、けがの原因となることがあります。



強制

概要

本機は、12U サイズ*の木製ラックです。
WR-012EB は EIA 規格に適合したラックマウントタイプのラックです。前面にラックマウント機器を取り付けることができます。また、別売の棚板 WR-T012B を使用して機器を収納することもできます。
WR-012TB は棚板の上に機器を置いて収納するタイプのラックです。
棚板は 60 mm 間隔で上下に移動できます。
組み立て式で、設置場所で容易に組み立てることができます。
キャスター付きで、移動も容易に行えます。
前面はガラス扉になっており、左右それぞれ 270° まで開くことができます。

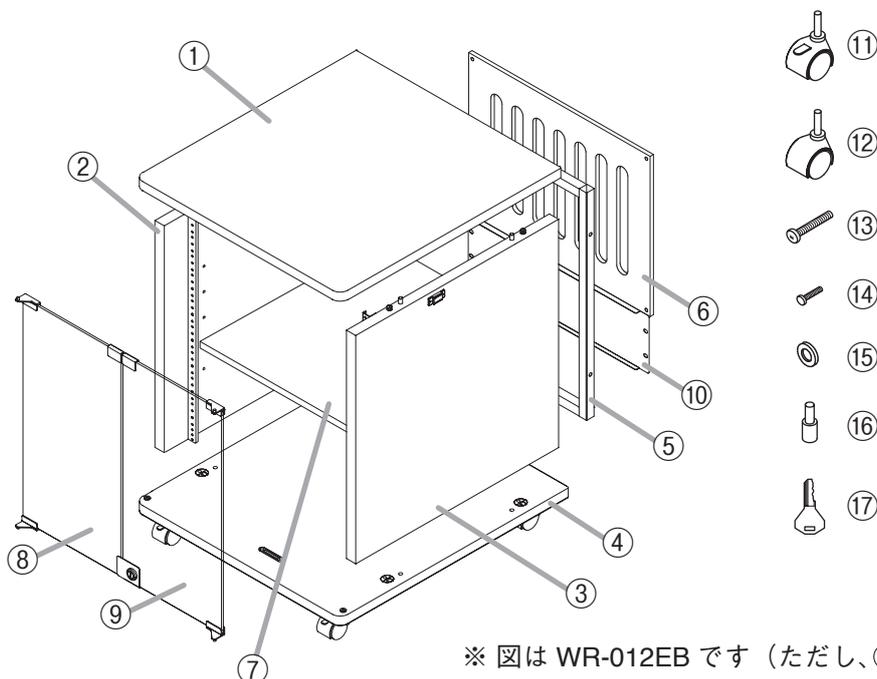
* 1U サイズ = 44.5 mm (基準サイズ)

使用上のご注意

- パワーアンプを収納するときは、熱による障害を防止するため、以下のことを守ってください。
WR-012EB の場合は、上下に 1U サイズ以上のパーフォレイテッドパネルを取り付けてください。
WR-012TB の場合は、収納機器の直上に通気に十分なスペースを設けてください。
(棚板 1 枚分以上の間隔をあけてください。)
- パワーアンプなど発熱量が多く、放熱を考慮する必要がある機器は、上段から順に、デジタルプロセッサなど熱による障害を受けやすい機器は、下段から順に収納してください。
- ラックの後面側は、通風をよくするために、壁面などから 5 cm 以上のスペースを確保してください。

構成部品

組み立てる前に内容物をお確かめください。



※ 図は WR-012EB です (ただし、⑦は含みません)。

番号	部品名	数量		備考
		WR-012EB	WR-012TB	
①	天板	1	1	
②	左側板*	1	1	WR-012TB の場合、機器取り付け用のフレームはありません。
③	右側板*	1	1	
④	底板	1	1	
⑤	背面アングル	1	1	
⑥	裏板	1	1	
⑦	棚板	—	2	WR-012EB の場合、別売です。
⑧	左ガラス扉	1	1	
⑨	右ガラス扉	1	1	
⑩	ブランクパネル	1	1	
⑪	ストッパー付きキャスター	2	2	
⑫	ストッパーなしキャスター	2	2	
⑬	小ねじ M6×40	8	8	背面アングル取り付け用
⑭	小ねじ M4×16	8	8	裏板・ブランクパネル取り付け用
⑮	平座金 (M4 用)	4	4	ブランクパネル取り付け用
⑯	棚受けダボ	—	8	
⑰	キー	2	2	

*

⚠ 注意

WR-012EB の機器取付穴にはねじが切られていません。当社のラック機器に付属のタッピンねじを使用して取り付けてください。
守らないと、機器が落下して、けがの原因となることがあります。

組み立てかた

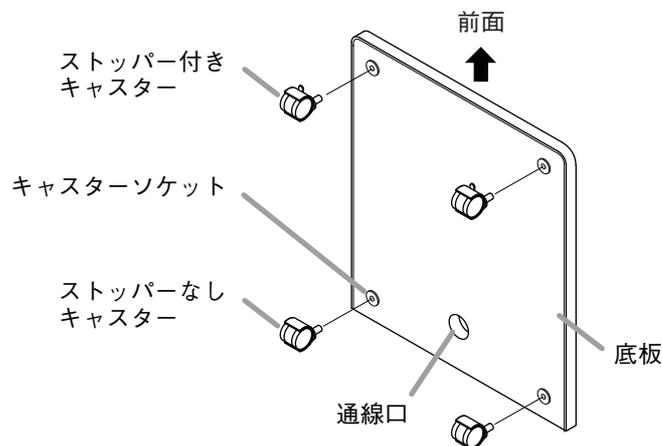
ご注意

- 組立作業は段ボールやカーペットなどの上で行い、床や製品に傷をつけないようにしてください。
 - ラックが重いので、設置場所の近くで組み立てることをお勧めします。
- ※ ここでは、WR-012EBのイラストで説明しています。

1 底板にキャスターを取り付ける。

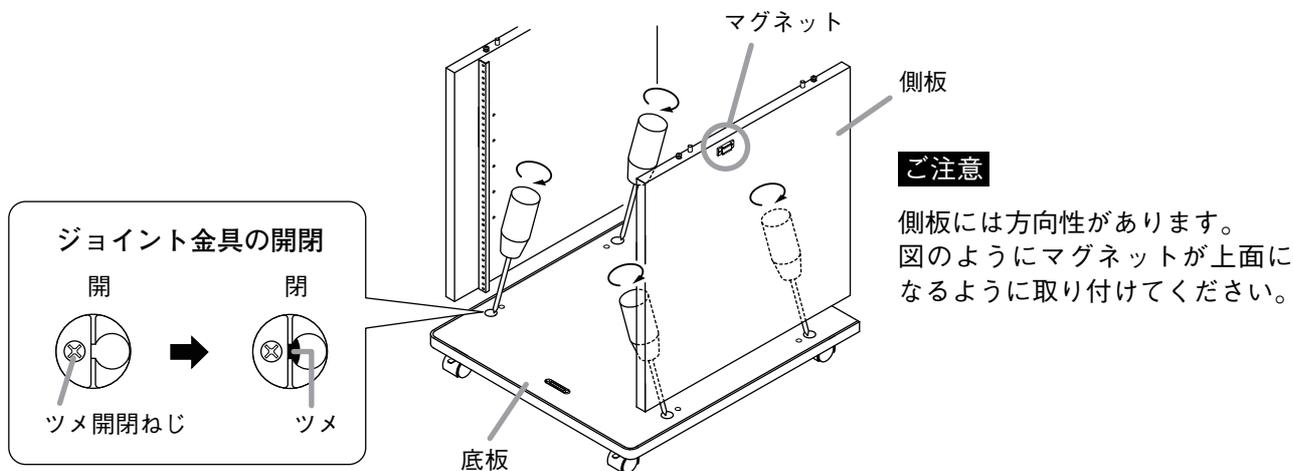
ストッパー付きキャスター（2個）を前面側に、ストッパーなしキャスター（2個）を後面側にして、底板の裏面にあるキャスターソケットに、しっかりと差し込みます。

※ 底板の通線口が後面側になるようにしてください。



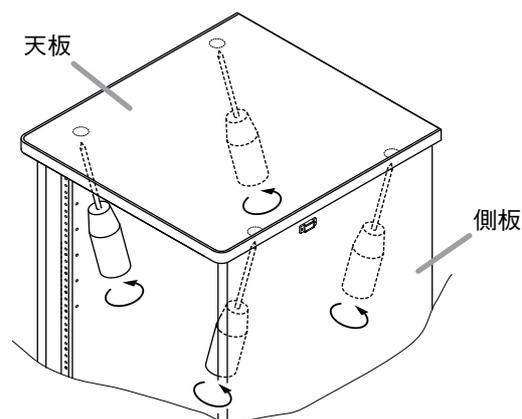
2 底板に側板を取り付ける。

底板にあるジョイント金具のツメが「開」になっていることを確認してください。側板の金属ジョイントダボをジョイント金具に差し込み、ツメ開閉ねじを時計方向に回して締め付けます。（4カ所）



3 側板に天板を取り付ける。

天板にあるジョイント金具のツメが「開」になっていることを確認してください。手順2と同様にして取り付けます。



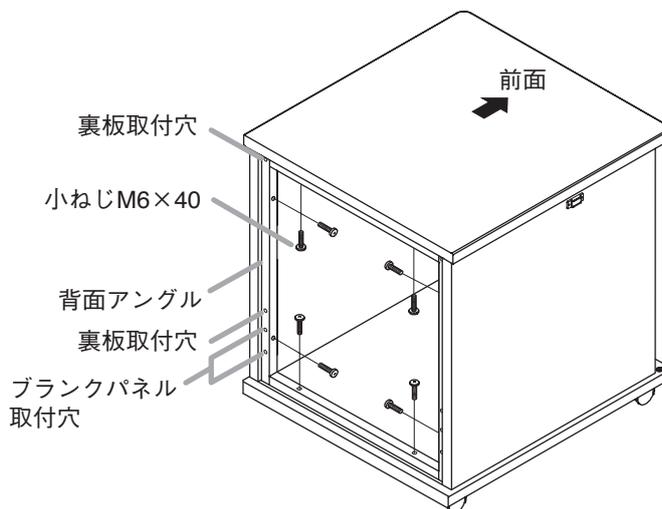
4 背面アングルを取り付ける。

小ねじ M6 × 40 (8本) で取り付けます。

ご注意

背面アングルには方向性があります。

- 裏板・ブランクパネル取付穴がラックの外側になるようにしてください。
- ブランクパネル取付穴が下側になるようにしてください。

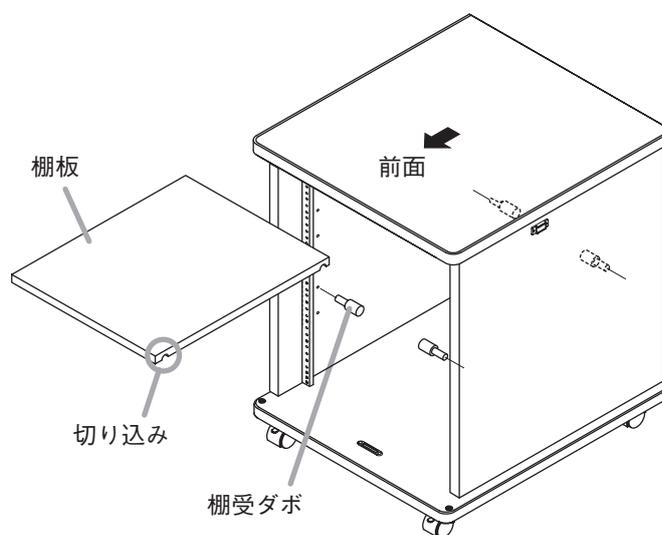


5 棚板を取り付ける。

棚受けダボを左右の側板に差し込み、棚板の切り込みをダボに合わせて乗せます。

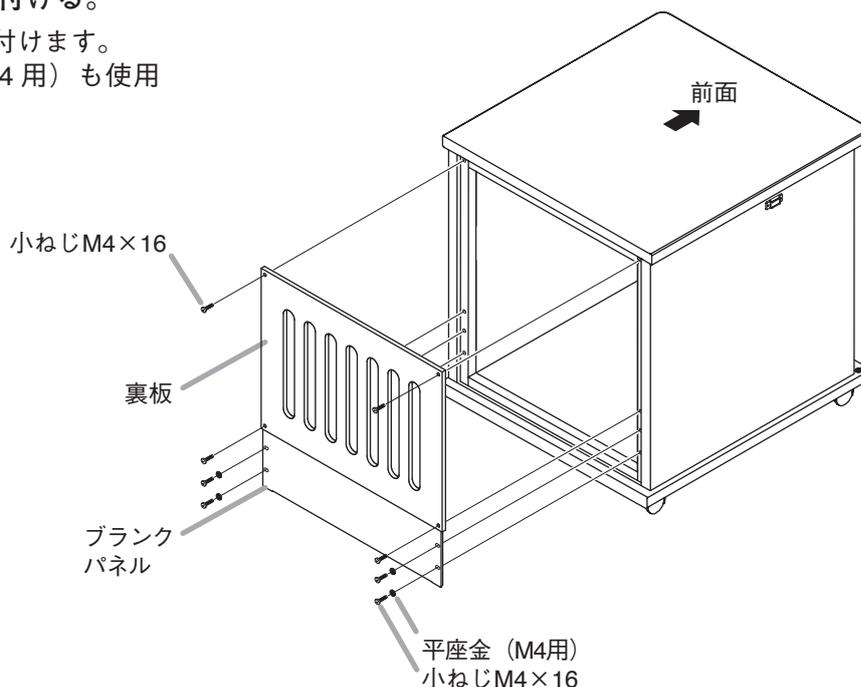
ご注意

- 棚板はWR-012TBには2枚付属しています。WR-012EBには付属していません。
- WR-012EBに棚板を取り付けたい場合、またはWR-012TBに棚板を3枚以上取り付けたい場合は、別売のWR-T012Bをお使いください。
- 棚板の取付位置は、収納機器に応じて決めてください。



6 ブランクパネルと裏板を取り付ける。

小ねじ M4 × 16 (8本) で取り付けます。
ブランクパネルには平座金 (M4用) も使用してください。



7 ガラス扉を取り付ける。

7-1 ガラス扉（左右）の下側のヒンジを一旦取り外す。

7-2 取り外したヒンジを底板の軸受穴に差し込む。

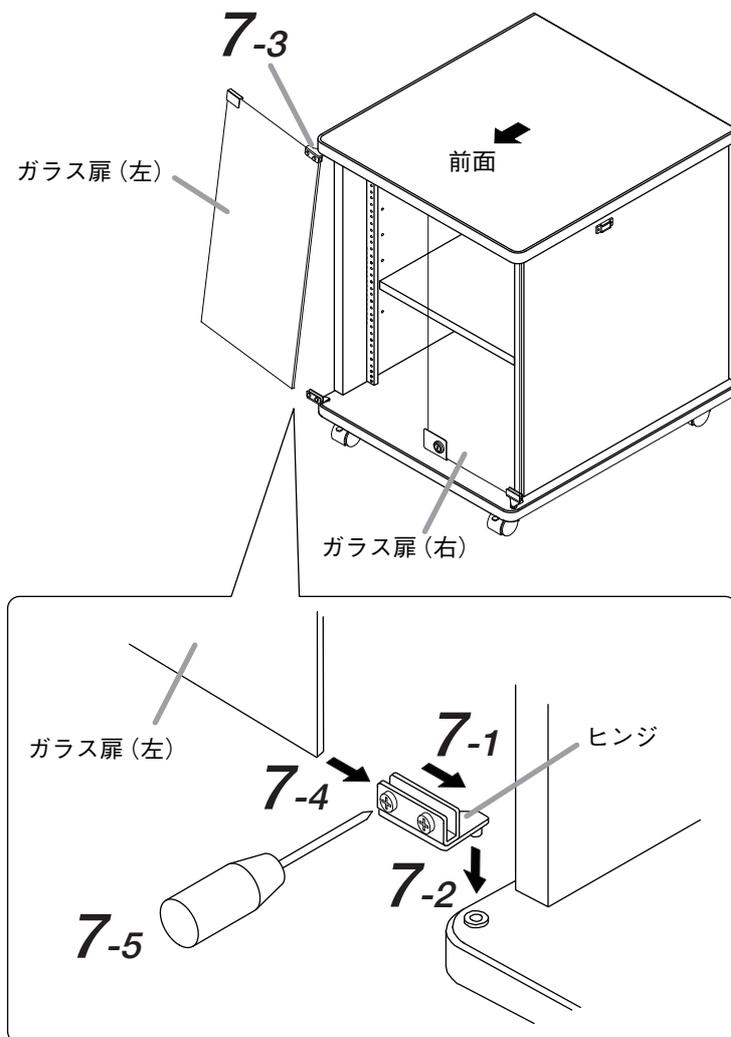
7-3 ガラス扉の上側のヒンジ（回転軸）を天板の軸受穴に差し込む。

7-4 ガラス扉の下側を外したヒンジに差し込む。

7-5 ヒンジに付いているねじでガラス扉を締め付ける。

ご注意

ガラス扉の端とヒンジの端をそろえてください。



注意

平坦ではない路面上を移動させるときは、ガラス扉を取り外してください。

仕様

品番	WR-012EB	WR-012TB
仕 上 げ	表面 : コート紙貼り、黒（マンセルN1.0近似色） ガラス扉：透明強化ガラス（鍵付き）	
有効内寸法	490（幅）×534（高さ）×473（奥行）mm （12Uサイズ）*	490（幅）×537（高さ）×522（奥行）mm
寸 法	553（幅）×646（高さ）×615（奥行）mm	
質 量	24 kg	26 kg
静耐荷重	各ラックマウント機器：25 kg 以下 総積載耐荷重 : 80 kg 以下	棚板上 : 25 kg 以下 総積載耐荷重：80 kg 以下

* 1Uサイズ = 44.5 mm

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 別売品

木製ラック用棚板：WR-T012B

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル (固定電話専用)	
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-05-00014-03